

## ガーナでそろばんプロジェクト 83号(2019年3月17日)

★★ 持ち続ける活動ポリシーと変更するルール ★★

3月に入りました。前号も“月日が経つのが早い”と書いたばかりなのに、今号もその言葉ではじめてしまっています。三月は卒業式シーズンですね。私がそろばん教室をやっているデバインアカデミースクールには卒業式がありません。卒業式に代わってリーダー交代式があります。リーダーは日本の学校で言うなら生徒会長です。新リーダーが生徒たちが向かい合って手と手を合わせ作るアーチをくぐり拍手で迎え入れられるところは、どこか日本の卒業式や入学式に似ているなど初めてこのリーダー交代式に参加した時に感じました。以来、リーダー交代式に参加したことはありませんが、中学3年生が学校に通うのは高校受験中までとなります。今年の高校受験は7月にあるとダバスちゃんに聞きました。そろばん教室をやっていくうえで、一つの課題が、中学3年生の進捗をいかにサポートするか？村に高校が無いので寄宿舎のある高校に入るために村を出ていきます。高校が中間休みになった時に、そろばん教室に来る生徒もいますが、それだと練習量にはつながりません。うれしいことなのですが、練習をこなしただご褒美や皆勤賞に日数が届かない……。あと少しなのに：“”という何とも言い難い気持ちになってしまうのです。そうしたことも含めて、中学3年生のサポートをどうするか？が課題なのです。2月終わりの時点でのダバスちゃんの進捗は、8級の練習プリント3枚セット20回が終了。マイそろばんまであと5セットの道のりです。また登室日数は62回。皆勤賞は、50回、75回、100回、130回、150回の登室で受賞できます。75回の皆勤賞には中学在籍中は届きません。皆勤賞に在籍中に届かない生徒をどうサポートするか？もこれまでに幾度となく悩んできました。“安易に金品を与えない”これは、昔も今もずっと持ち続けている私の活動ポリシーです。このポリシーはこれからも持ち続けるうえで、少しだけ皆勤賞ルール変更することを悩ん

だ上に考え出しました。それは、50回の次を75回ではなく、65回、85回とすること。こうすることによって、ダバスちゃんが皆勤賞を貰う確率も大きくなります。また現在そろばん教室に通う子どもたちのモチベーションにもなるし、私のモチベーションにももちろんなります。これまで教室に通った子どもももちろんこの皆勤日数に該当すれば、受賞することができます。あとはダバスちゃんが自ら通ってくる気持ちにかけたいと思います。

報告 TOSHIO



協賛



トモエそろばん様